随意契約の状況		担 当 課 : 保健福祉課		
		契 約 日 : 令和7年4月1日		
件名	契約の概要	契約期間	契約の相手方	契約金額(円)
				税込(税抜)
令和7年度健康	健康増進法第19条の	令和7年4月1日	公益財団法人 北海	1件あたり
診断(がん検診	2に基づく健康増進	~	道対がん協会 会長	肺がん検診
等)業務	事業 (がん検診等)	令和8年3月31日	加藤 元嗣	胸部エックス
	を実施する。		札幌市東区北26条東	線検査
			14丁目1番15号	2, 420 (2, 200)
				喀痰検査
				3, 355 (3, 050)
				胃がん検診
				6, 710 (6, 100)
				大腸がん検診
				2, 772 (2, 520)
				子宮がん検診
				頸部
				6, 270 (5, 700)
				体部
				2, 717 (2, 470)
				乳がん検診
				50歳以上
				5, 720 (5, 200)
				50歳未満
				6, 710 (6, 100)
				骨粗鬆症検診
				2, 200 (2, 000)
				肝炎ウイルス
				検査
				3, 520 (3, 200)

随意契約とした理由及び随意契約の相手方を選定した理由

がん検診を実施するにあたっては、がんの予防及び早期発見を目的としており、高い検診精度が求められる。また、受診率向上や町民の利便性向上の観点から、多くの町民の検診を実施する体制(集団検診及び個別検診)が確立されていることも必要であり、受託業者は、多くの自治体でのがん検診における受託実績を有し、かつ、これまでの八雲町における受託の実績から、当該業務に求める要件を満たしているといえる。

よって、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号及び八雲町財務規則第 140 条第 2 項第 1 号の規定に基づき、上記業者より見積書を徴した結果、予定価格の範囲内であったため、当該随意契約を行ったものである。